

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	木造密集地において、屋外で消火活動中の隊員が濃煙熱気で負傷しそうになった事例。
3. 体験した事例の中心的要素	木造2階建住宅1棟、木造平屋建倉庫2棟が全焼、他5棟が部分焼の火災現場にて、屋外で消火活動中の隊員（空気呼吸器の面体装着なし）が、炎上中の建物を挟んで対面する位置からタンク車の放水銃からの大量放水で、急激に火煙の方向が変化して、濃煙による視界不良及び熱気で負傷しそうになったもの。
4. 体験した事例の原因・理由	木造建物最盛期で、炎上建物を挟んだ場所からの大量放水に気付かなかったこと。屋外における消火活動であり、隊員が空気呼吸器の面体を装着していなかったこと。タンク車が大量放水をすることを、他の活動隊に周知できていなかったこと。

【体験した事例の直接的原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。（延焼の広がりが思ったより早かった等）
------------------	---------------------------------

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成28年8月30日 午後6時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：炎上中の木造平屋建倉庫から約10m離れた位置。
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	退路の消失、寸断、火傷・熱傷
7. 事例体験時の活動	火災現場活動初期、〔木造建物〕
8. （7の活動中）どのような作業中に発生したか	放水活動
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

● ●

○当事者A	年齢[34]歳、勤続年数[10]年、現場経験年数[7] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [頻繁]、任務 [隊員]
○当事者B	年齢[44]歳、勤続年数[23]年、現場経験年数[23] 年、階級[消防司令補] 同様の活動 [頻繁]、任務 [車長]
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[] 年、階級[] 同様の活動 [], 任務 []
○その他(当事者が4人以上の場合)	

[illegible]

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者A	屋外で消火活動をしていた。	空気呼吸器の面体は離脱状態
経過2	当事者A	タンク車の大量放水で、濃煙により視界不良となる。また、熱気により負傷しそうになった。	
経過3	当事者B	当事者Aを退避させ、空気呼吸器の面体を着装させた。	
経過4	当事者B	放水銃からの放水を中止させた。	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

[illegible]

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

個人装備が適切だった 指揮者が適切に指示した

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	はい
・暑かった(寒かった)。	はい
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	はい
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--

